

公共放送NHKは誰のものか

いまNHKが改めて注目を集めています。先の参議院選挙では「NHKをぶっ壊せ」などと声高に主張するだけの政党が議席を得ることになりました。

NHKの番組は優れたものもある反面、ニュース番組では政治的に公平で事実にもとづく報道、多角的な論点を伝える報道が歪められているとの声も聞かれます。そして、NHKの経営委員、会長、理事などの人事に政権の意向が強く働いているともいわれています。

講演では、視聴者の受信料によって成り立つ公共放送NHKは誰のために、何の役割を担うのかを考えます。

— 講演 —

公共放送NHKは誰のものか 石川 旺さん (上智大学名誉教授)

2019年9月4日(水)

午後6時30分～8時30分

ITビジネスプラザ武蔵
交流室1 (6階)

参加料 500円 ※事前申し込み不要



〒920-0855
金沢市武蔵町14番31号
【めいてつエムザ 武蔵スタジオ通り下階エレベータ4階】
TEL (076) 224-6340
FAX (076) 224-8788
開館時間 10:00～22:00

(アクセス)
● JR金沢駅東口より
● 徒歩 10分
● バスで2区間(武蔵ケ社)下車
● タクシーで3分

問い合わせ 090-4226-2416
主催 メディア総合研究所
東京都新宿区四谷三栄町 6-5
メールアドレス mail@mediasoken.org

プロフィール

1943年生まれ。早稲田大学卒業。ミシガン州立大学大学院修了。NHK放送文化研究所を経て上智大学文学部新聞学科教授。2009年同大学新聞学科特別契約教授。『市民社会とメディア』2000年、『パロディングが招く危機-メディアが培養する世論』2004年、共にリベルタ出版など。